

日本人論説委員
が見つめ続けた

激動中国

日中对訳版

中国人記者には書けない「14億人への提言」

中国特派員として活躍した著者が、現地から発信し続けた「変わりゆく大国」の素顔。政治から社会問題まで皮膚感覚で鋭く迫る！日中对訳版

内容紹介

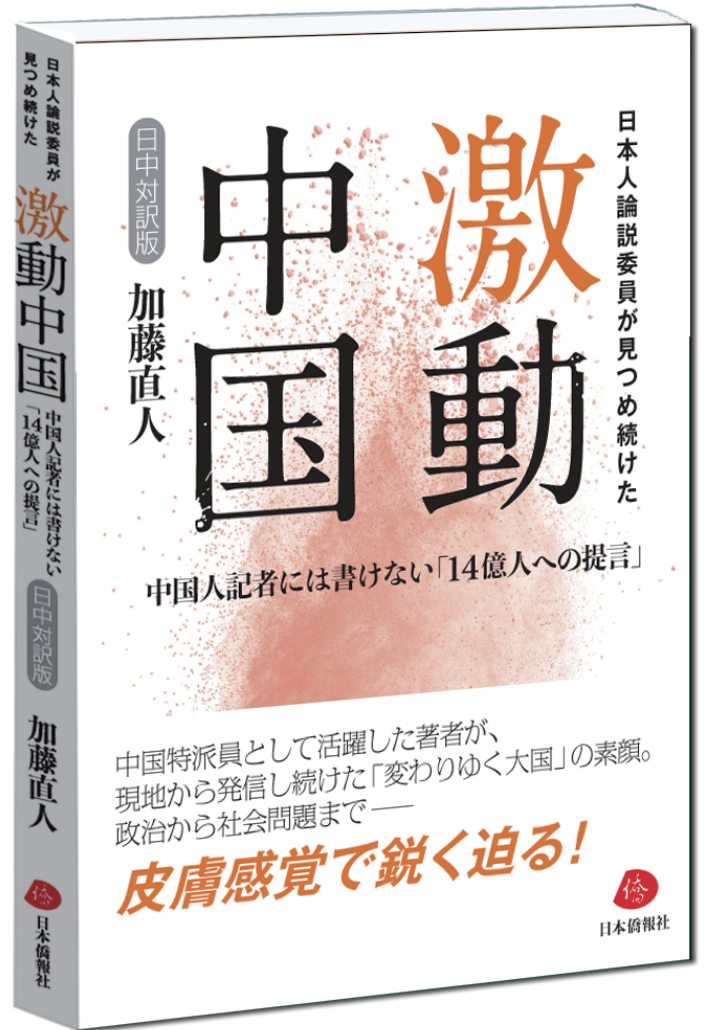
足かけ十年、激動する中国を現地で取材し続けた論説委員による“皮膚感覚”の中国コラム・論説 65本を厳選！ 習近平政権の政治・経済動向から、香港「雨傘革命」や「偽装離婚」、「一人っ子」政策撤廃などの社会問題まで、中国人記者には書けない視点から鋭く分析したコラムは必読。さらに、中国の今後進むべき道や、日中関係についての真摯な論説・提言も収録。日中両国の未来を担う若い世代にこそ読んでほしい一冊です。中国人読者をも想定した堂々の日中对訳版で登場！

【編者紹介】


加藤直人（かとう・なおひと）1962年、岐阜県瑞浪市生まれ。慶応義塾大学法学部法律学科卒業。1989年、中日新聞社に入社し、1994年から1年間、同社派遣留学生として北京外国語大学に留学。その後、東京本社外報部デスクを経て、北京特派員、中国総局長（北京駐在）、中国駐在論説委員兼上海支局長などを歴任。現在、中日新聞・東京新聞論説委員（現代中国、地方政治担当）。朱大可教授工作室・高級外国研究員（上海・同済大）。著書に、『そこに未来がある—僕らが見つけた希望のかたち』（文芸社、共著）、『ドラゴンと月亮—北京特派員と二人のアジア妻』（東京図書出版会）、『巨竜の目撃者—中国特派員 2500日』（中日新聞社）がある。

加藤直人 著

日本僑報社 ISBN 978-4-86185-234-3



ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店)、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 その他 取次コード：5752)

	激動中国—中国人記者には書けない「14億人への提言」 ISBN 978-4-86185-234-3 発行日：2017年4月11日 A5判 296頁 定価：本体 1900円+税	注文部数 部 (送料無料)	ご注文 / 番線印 ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop http://duan.jp		
送信 FAX 03-5956-2809			